

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第 7 部門第 3 区分  
 【発行日】平成 18 年 1 月 5 日 (2006.1.5)

【公表番号】特表 2004-534412 (P2004-534412A)  
 【公表日】平成 16 年 11 月 11 日 (2004.11.11)  
 【年通号数】公開・登録公報 2004-044  
 【出願番号】特願 2002-540473 (P2002-540473)  
 【国際特許分類】

**H 0 4 Q      7/22      (2006.01)**

【 F I 】

H 0 4 B      7/26      1 0 7

【手続補正書】  
 【提出日】平成 17 年 7 月 13 日 (2005.7.13)  
 【手続補正 1】  
 【補正対象書類名】明細書  
 【補正対象項目名】特許請求の範囲  
 【補正方法】変更  
 【補正の内容】  
 【特許請求の範囲】

【請求項 1】 移動局がハンドオーバーされる先の、第 1 の無線通信システムの基地局によって動的通信仕様が使用されているか否かを判断する際に、該移動局によって使用される方法であって、ハンドオーバーは異なる無線通信システムの基地局によって行なわれ、該異なる無線通信システムの基地局が、放送制御チャンネル上で制御信号を一斉送信し、該第 1 の無線通信システムの基地局も、放送制御チャンネル上で制御信号を一斉送信し、該方法が、

( a ) 前記異なる無線通信システムにより一斉送信される制御信号の信号レベルが、所定のシステム間再選択のための基準を満たすかどうかを判断するステップ ( 1 1 ) と、  
 ( b ) 前記第 1 の無線通信システムにより一斉送信される制御信号を受信するステップ ( 1 2 ) と、  
 ( c ) 前記第 1 の無線通信システムにより一斉送信され受信された制御信号のエラーチェックを実行するステップ ( 1 3 ) と、  
 ( d ) 前記第 1 の無線通信システムにより一斉送信された制御信号を復号化し、復号化の際に、前記第 1 の無線通信システムの基地局によって一斉送信された動的通信仕様がどのようなものであっても読み取るステップ ( 1 5 )

を含み、

もし前記エラーチェックが不合格である場合、前記移動局は所定の時間 ( T<sub>attempt</sub> ) 待機するステップ ( 1 4 ) を実行し、そののち前記第 1 の無線通信システムからの制御信号を受信するステップ ( 1 2 ) で始まる方法を反復する方法。

【請求項 2】 前記異なる無線通信システムによる一斉送信された制御信号を復号化し、前記第 1 の無線通信システムの基地局が動的通信仕様を使用しているか否かを示すフラグビットを読み取るステップ ( 2 0 ) をさらに含み、該フラグビットが、前記第 1 の無線通信システムの基地局が動的通信仕様を使用していることを示している場合にのみ、前記移動局が前記 ( a ) ~ ( d ) のステップを実行する請求項 1 記載の方法。

【請求項 3】 第 1 の無線通信システムがユニバーサル携帯電話システム地上無線アクセス ( U T R A ) 無線通信システムであり、前記第 1 の無線通信システムの基地局がノード B であって、前記第 1 の無線通信システムの放送制御チャンネルが U T R A 放送制御チャンネル ( B C C H ) である請求項 1 記載の方法。

【請求項 4】 前記異なる無線通信システムが移動通信のためのグローバルシステム

( G S M ) の無線通信システムであって、前記異なる無線通信チャネルシステムの放送チャネルが G S M 放送制御チャネル ( B C C H ) である請求項 1 記載の方法。

【請求項 5】 移動局と通信を行なうとき動的通信仕様を使用するか否かを判断する際に、第 1 の無線通信システムの基地局によって使用される方法であって、該移動局は異なる無線通信システムの基地局によってハンドオーバーされ、該通信は、該移動局から該第 1 の無線通信システムの基地局へのアップリンク信号および該第 1 の無線通信システムの基地局から該移動局へのダウンリンク信号から構成され、該移動局は、トランスポートフォーマット組み合わせインジケータ ( T F C I ) が使用されるプロトコルに従って該第 1 の無線通信システムの基地局と通信し、前記方法は、

( a ) 動的通信仕様パラメータを用いて該移動局に送信し該移動局から受信するステップ ( 3 2 ) と、

( b ) 前記 T F C I が動的通信仕様を指すか否かを判断するためアップリンク T F C I を調べるステップ ( 3 4 ) と、

( c ) アップリンク T F C I が動的通信仕様を指す場合、アップリンク T F C I によって指された動的通信仕様を用いて該移動局に送信し該移動局から受信し続けるステップ ( 3 5 ) 、および、アップリンク T F C I が動的通信仕様を指さない場合、静的な事前設定を用いて該移動局に送信し該移動局から受信するステップ ( 3 6 ) を含む方法。

【請求項 6】 前記第 1 の無線通信システムが、ユニバーサル携帯電話システム地上無線アクセス ( U T R A ) 無線通信システムであり、前記第 1 の無線通信システムの基地局がノード B である請求項 5 記載の方法。

【請求項 7】 前記異なる無線通信システムが、移動通信のためのグローバルシステム ( G S M ) 無線通信システムである請求項 5 記載の方法。

【請求項 8】 移動局 ( 5 0 ) がハンドオーバーされる先の、第 1 の無線通信システムの基地局 ( 6 0 ) によって動的通信仕様が使用されているか否かを判断する際に、該移動局によって使用される装置 ( 5 1 ) であって、該ハンドオーバーは異なる無線通信システムの基地局によって行なわれ、該第 1 の無線通信システムの基地局は放送制御チャネル上の放送制御信号を一斉送信し、該異なる無線通信システムの基地局は異なる放送制御チャネル上で異なる放送制御信号を一斉送信し、該装置は、

( a ) 前記移動局がハンドオーバーされる先の前記基地局 ( 6 0 ) から受信された前記放送制御信号および前記異なる放送制御信号を含む信号に応答し、受信機制御信号に応答し、復号機制御信号に応答し、

異なる放送制御信号の信号レベルを示す信号レベルインジケータ ( R S S I ) を提供し、前記放送制御信号に対するエラーチェック ( C R C ) を提供するための受信機 / 復号機 ( 5 6 ) であって、

該受信機制御信号が、該受信機 / 復号機が放送制御信号を受信すべきことを示すものであり、該復号機制御信号が、該受信機 / 復号機が受信された該放送制御信号を復号化し、該放送制御信号によって示される動的通信仕様を読み取るべきであることを示す受信機 / 復号機 ( 5 6 ) と、

( b ) 前記異なる放送制御信号の信号レベルを示す信号レベルインジケータ ( R S S I ) および前記放送制御信号に対するエラーチェック ( C R C ) に応答し、

前記受信機 / 復号機が、該信号レベルインジケータが所定の基準を満たすか否かに依存して、前記放送制御信号を受信すべきことを示す受信機制御信号を提供するための、

前記受信機 / 復号機が前記受信された放送制御信号を復号化し、前記放送制御信号のエラーチェック ( C R C ) に依存して、前記放送制御信号によって示される動的通信仕様を読み取るべきことを示す復号機制御信号を提供するための、および

さらに、各不合格であったエラーチェックののちであるが、所定の時間間隔 ( T \_ attempt ) ののちにのみ前記受信機制御信号を再び提供するための

コントローラ / タイマ ( 5 5 )

とを備える装置。

【請求項 9】 前記受信機／復号機（56）が、前記異なる放送制御信号から抽出されたフラグビットも提供し、前記コントローラ／タイマ（55）が、前記第1の無線通信システムの前記基地局によって動的通信仕様を使用されているか否かを判断する試みを行なうかどうかを決定する際に該フラグビットを使用する請求項8記載の装置。

【請求項 10】 前記第1の無線通信システムはユニバーサル携帯電話地上無線アクセス（UTRA）無線通信システムであり、前記第1の無線通信システムの基地局がノードBであり、前記第1の無線通信システムの放送制御チャンネルが、UTRA放送制御チャンネル（BCH）である請求項8記載の装置

【請求項 11】 前記異なる無線通信システムが、移動通信のためのグローバルシステム（GSM）無線通信システムであり、前記異なる無線通信システムの放送制御チャンネルが、GSM放送制御チャンネル（BCH）である請求項8記載の装置。

【請求項 12】 移動局と通信を行なうとき動的通信仕様を使用するか否かを判断する際に、第1の無線通信システムの基地局（60）によって使用される装置（51）であって、該移動局は異なる無線通信システムの基地局によってハンドオーバーされ、該通信は、該移動局から該第1の無線通信システムの基地局へのアップリンク信号および第1の無線通信システムの基地局から該移動局へのダウンリンク信号から構成され、該移動局は、トランスポートフォーマット組み合わせインジケータ（TFCI）が使用されるプロトコルに従って該第1の無線通信システムの基地局と通信し、該方法は、

（a）該移動局から出される受信信号に応答し、放送制御信号（UMTS BCH）および他の信号を含んで送信される信号に応答し、および信号が動的通信仕様に従って送信されるべきか静的な事前設定に従って送信されるべきかを表示するトランシーバ制御信号に応答し、送信されるべき信号を伝送するトランスミッタ信号を提供するための、該移動局から出される受信信号から抽出されるアップリンクトランスポートフォーマット組み合わせインジケータ（TFCI）を提供するためのトランシーバ／復号機であって、前記放送制御信号以外の信号が、トランシーバ制御信号に依存して動的通信仕様または静的な事前設定に従って提供されるトランシーバ／復号機（56）と、

（b）該アップリンクトランスポートフォーマット組み合わせインジケータ（TFCI）に  
応答し、トランシーバ制御信号を提供するためのコントローラであって、基地局（60）が動的通信仕様を使用するか否かに依存して、移動局と第1の通信を行なう際に前記トランシーバ／復号機が動的通信仕様を使用すべきであることを示すために、該コントローラが該トランシーバ制御信号にある値を割り当て、そののちに、もし基地局が動的通信仕様を使用する場合、該コントローラ（65）が該アップリンクトランスポートフォーマット組み合わせインジケータ（TFCI）が動的通信仕様を示しているか否かを判断するために該アップリンクトランスポートフォーマット組み合わせインジケータ（TFCI）を調べ、もしアップリンクトランスポートフォーマット組み合わせインジケータ（TFCI）が動的通信仕様を示していれば、該コントローラが、トランシーバ／復号機が動的通信仕様を使用しつつ移動局と通信を続けるべきことを示すトランシーバ制御信号にある値を割り当てるコントローラ（65）とを備える装置。

【請求項 13】 前記第1の無線通信システムがユニバーサル携帯電話システム地上無線アクセス（UTRA）無線通信システムであり、前記第1の無線通信システムの基地局がノードBである請求項12記載の装置。

【請求項 14】 前記異なる無線通信システムが移動通信グローバルシステム（GSM）無線通信システムである請求項12記載の装置。

【請求項 15】 （a）基地局から出される放送制御信号を移動局で受信する（122）ステップと、  
（b）前記放送制御信号のエラーチェック（1323）に基づいて、前記放送制御信号により示されるいかなる動的通信仕様も読み取る（1525）か、または前記ステップ（a）を繰り返すために所定の時間まで待機する（1424）ステップとを含む方法であって、

前記移動局が、前記基地局へ、別の基地局によってハンドオーバーされる方法。

【請求項 16】 前記移動局をハンドオーバーする前記基地局から受信されたフラグビットが、該移動局がハンドオーバーされる先の基地局において動的通信仕様が使用されることを示す場合にのみ、ステップ (a) ~ (b) が実行される請求項 15 記載の方法。

— 【請求項 17】 (a) 動的通信仕様または状態事前設定が移動局によって使用されていることを示す移動局からの信号 (TFCI) を基地局において受信する (32) ステップと、

(b) 前記移動局から受信された前記信号に依存して、前記基地局において動的通信仕様パラメータ (35) または静的な事前設定パラメータ (36) を使用するステップと  
を含む方法であって、

前記基地局が、移動局を他の基地局によってハンドオーバーされ、

(c) 前記移動局がハンドオーバーされる先の基地局から出される放送制御信号を移動局において受信する (12 22) ステップと、

(d) 放送制御信号のエラーチェック (13 23) に基づいて、該放送制御信号によって示されるいかなる動的通信仕様も読み取る (15 25) か、または前記ステップ (c) を繰り返すために所定の時間まで待機する (14 24) ステップと  
をさらに含む方法。

【請求項 18】 移動局をハンドオーバーする基地局から受信されたフラグビットが、該移動局がハンドオーバーされる先の基地局において動的通信仕様を使用されることを示す場合にのみ、ステップ (c) ~ (d) が実行される請求項 17 記載の方法。

【請求項 19】 移動局によって使用される装置 (51) であって

(a) 基地局から出される放送制御信号を受信し、該放送制御信号のエラーチェックを実行するための手段 (56) と、

(b) 該放送制御信号の該エラーチェックに応答し、該エラーチェックに依存して、該放送制御信号により示されるいかなる動的通信仕様も読み取るか、または所定の時間まで待機したのち該放送制御信号を受信するための手段を作動させるための手段 (55) とを備える装置であって、

該移動局が、該基地局へ、別の基地局によりハンドオーバーされる装置。

【請求項 20】 放送制御信号を受信し、エラーチェックを実行するための前記手段 (56) が、他の基地局から出された放送制御信号からフラグビットを抽出し、該フラグビットが、前記移動局がハンドオーバーされる先の基地局によって動的通信仕様を使用されていることを示す場合にのみ、前記移動局が動的通信仕様を読み取ることを試みる請求項 19 記載の装置。 —

【請求項 21】 基地局によって使用される装置 (61) であって、

(a) 動的通信仕様または静的な事前設定が移動局によって使用されていることを示す、移動局からの信号 (TFCI) を受信するための手段 (66) と、

(b) 前記基地局において、前記移動局から受信された前記信号に依存して、動的通信仕様パラメータまたは静的な事前設定パラメータを使用するための手段 (65) と

前記基地局によって使用される装置 (61)、およびさらに移動局によって使用されるための装置 (51) を備えるシステムであって、

前記基地局が、該移動局を別の基地局によりハンドオーバーされて、該移動局によって使用されるための装置が、

(a) 前記移動局がハンドオーバーされる先の基地局から出される放送制御信号を受信し、該放送制御信号のエラーチェックを実行するための手段であって、前記移動局は他の基地局によってハンドオーバーされる手段 (56) と、

(b) 前記放送制御信号のエラーチェックに応答し、該エラーチェックに依存して、前記放送制御信号により示されるいかなる動的通信仕様も読み取るか、または所定の時間待機し、そののち前記放送制御信号を受信するための手段を動作させる手段 (55) とを備えてなるシステム。

【請求項 2 2】 放送制御信号を受信し、エラーチェックを実行するための前記手段（ 5 6 ）が、他の基地局から出た放送制御信号からフラグビットを抽出し、該フラグビットが、移動局がハンドオーバーされる先の基地局によって動的通信仕様が使用されていることを示す場合にのみ、該移動局が動的通信仕様を読み取ることを試みる請求項 2 1 記載のシステム。